

平成30年度事業報告書

I 一般事項

1. 会員数

| 会員区分 | 平成26年 | 平成27年 | 平成28年 | 平成29年 | 平成30年 | 平成31年 |
|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 名誉会員 | 2 | 1 | 2 | 2 | 2 | 2 |
| 賛助会員 | 80 | 80 | 80 | 78 | 78 | 78 |
| 団体会員 | 156 | 166 | 156 | 150 | 149 | 149 |
| 正会員 | 618 | 609 | 594 | 590 | 592 | 592 |
| 合計 | 856 | 856 | 832 | 820 | 821 | 821 |

注)会員数は、各年とも3月31日現在。

2. 第8回社員総会

平成30年5月25日、東京都江東区の木材会館において、公益社団法人移行後の第8回社員総会が開催された。出席者372名(委任状含む。定足数297名。)にて、次の議案を審議、可決した。また、平成30年度事業計画及び予算が報告された。

- (1) 平成29年度(H29.4.1~30.3.31)事業報告及び決算報告に関する件
- (2) 役員を選任に関する件
- (3) その他

報告：平成30年度事業計画及び予算に関する件

総会后、第63回木材加工技術賞、第17回市川賞の授与式に続き、独立行政法人農林水産消費安全センター規格検査部商品調査課長 牟田大祐氏及び同主任調査官 横田俊峰氏による講演会「新たなJAS制度と林産物のJAS規格見直し概要」を開催した。

また、下記のとおり各支部総会が開催された。

- 北海道支部総会 平成30年4月20日(金) 旭川グランドホテル
- 中部支部総会 平成30年5月11日(金) 名古屋大学 野依記念学術交流館
- 関西支部総会 平成30年4月23日(月) 京都府立大学 大学会館
- 中国支部総会 平成30年4月26日(木) 島根大学学生市民交流ハウス

○九州支部総会 平成30年4月26日(木) 福岡リーセントホテル

3. 理事会

理事会は、下記のとおり開催された。

| 回 | 年 月 日 | 主 な 議 題 |
|----|-------------|---|
| 31 | 平成30年 5月10日 | 入退会の承認に関する件 第63回木材加工技術賞・第17回市川賞決定に関する件 第8回社員総会上程議案に関する件 その他(特別費用準備資金の計画変更について) |
| 32 | 平成30年 6月 7日 | 会長・副会長・専務理事・常任理事の選任に関する件 入退会の承認に関する件 第53回木材接着士資格検定試験合格者決定に関する件 その他(「木材工業」編集委員名簿、平成30年度資格検定委員名簿の承認) |
| 33 | 平成30年10月 1日 | 業務執行理事の職務執行状況報告 入退会の承認に関する件 第54回木材接着士資格検定試験合格者決定に関する件 その他(70周年記念第36回年次大会スケジュール、70周年記念特別功労顕彰者の決定、協会ロゴデザインの決定とロゴマーク及びロゴタイプ使用規則、講習会開催にかかわる収支の取り扱いの変更について、平成30年度事業委員会委員名簿) |
| 34 | 平成30年12月20日 | 入退会の承認に関する件 第27回木材乾燥士資格検定試験合格者決定に関する件 その他(旅費規程の変更について、2019年度海外研究活動特別助成・第64回木材加工技術賞・第18回市川賞の公募、第42回“木材の実用知識”講習会、資格拡充将来構想委員会委員名簿、第37回年次大会(広島)の開催について) |
| 35 | 平成31年3月18日 | 業務執行理事の職務執行状況報告 入退会の承認に関する件 平成31年度(2019年度)事業計画(案)及び収支予算(案)に関する件、第9回社員総会の日時及び場所並びに議事に付すべき事項に関する件 その他(2019年度海外研究活動特別助成選考委員会報告、第64回木材加工技術賞・第18回市川賞の推薦状況及び選考委員会について) |

4. 常任理事会

常任理事会は、6回開催された。

5. 編集委員会及び事業委員会

機関誌「木材工業」編集委員会は12回開催された。

事業委員会は1回開催され、第42回木材の実用知識講習会の企画・立案を行った。

6. 支部長会議・顧問懇談会

支部長会議は平成30年5月25日に開催された。

顧問懇談会は平成31年1月17日に開催された。

II 事業活動

1. 公益目的事業1(公1):

木材加工・利用技術に関する調査・技術開発を行うとともに、学術大会(年次大会)・講習会・講演会等の開催及び部会・委員会の活動を通じて学術の振興、技術の向上及び普及を図る。

(1)学術大会(年次大会)の開催事業

平成30年10月18日(木)、19日(金)、東京大学農学部弥生講堂(東京都)において、創立70周年記念第36回年次大会が開催された(参加者約200名)。第1日目は、第63回木材加工技術賞2件、第17回市川賞2件の受賞者講演、創立70周年記念シンポジウム「木材産業の新しい役割～環境に優しい人間社会の構築に向けて～」、記念式典、懇親会が行われた。

2日目は、研究発表(口頭発表20件、展示発表30件)、商品・カタログ展示が行われた。また、優秀発表賞及び優秀ポスター賞が下記の研究発表に授与された。

優秀発表賞 : 「保護塗装スギ材の顔料分布の蛍光X線分析」

栗崎 宏 (富山県農水総技セ 木材研究所) 他2名

「宇宙における木材資源の実用性に関する基礎的研究」

三木健司 (京大宇宙総合学研究ユニット) 他4名

優秀ポスター賞 : 「乾燥・湿潤履歴が木材の力学特性に与える影響」

鳥羽景介 (森林総合研究所) 他2名

「原木段階における製材品の簡便な強度等級予測手法の開発」

岸 和美 (京府大院生命環) 他7名

(2)講習会・講演会等開催事業

本部、支部において平成30年度に実施した講演会、講習会等の事業は第1表のとおりである。

(3)部会・委員会事業

合板部会、木質ボード部会、木材・プラスチック複合材部会において実施した講演会・シンポジウムは第1表のとおりである。

(4)調査・技術開発事業

林野庁委託事業「CLT等新たな木質建築部材利用促進・定着委託事業のうち国による開発(CLT強度データ収集事業)」において、事業の進捗状況を管理することを目的とした学識経験者による推進委員会を設置し、委員会の開催及び事業の成果報告のとりまとめを行った。

2. 公益目的事業2(公2):

機関誌・図書の刊行、木材標本の製作・頒布及び顕彰事業を通じ、木材加工・利用技術の収集・蓄積及び啓発啓蒙を行うとともに、収集・蓄積した専門技術をもとに専門技術者の育成と資格認定を行い、木材産業の振興を図る。

(1) 機関誌の刊行事業

機関誌「木材工業」第73巻5号～第74巻4号を刊行し、会員に配布した。

なお、73巻11号は「協会70周年記念特集号ー木材工業の来し方行く末ー」として発刊した。

(2) 木材加工技術に関する図書の刊行・頒布事業

「日本の木材」、「北米の木材」、「世界の有用木材300種」、「木材の魅力・体力・底力」、「ウッドプラスチック」、「木材工業DVD(木材工業第1巻～第62巻を収録)」などの図書・DVDを頒布した。

(3) 木材標本の製作・頒布事業

「日本産主要樹種木材標本」を頒布した。日本産50樹種を揃えた貴重な木材標本であり、残1セットである。

(4) 木材加工・利用技術の専門技術者の資格認定に関する事業

1) 第54回木材接着士資格検定試験

平成30年8月28日、東京、名古屋、松江において実施した。受験者42名(東京14名、名古屋17名、松江11名)で、合格者は27名(合格率64%)であった。登録者の総数は、4,410名となった。

2) 第27回木材乾燥士資格検定試験

平成30年10月30日、旭川、東京、大阪、福岡において実施した。受験者89名(旭川0名、東京30名、大阪33名、福岡26名)で合格者は75名(合格率84%)であった。登録者の総数は、2,598名となった。

(5) 専門技術者を養成するための講習会を開催する事業

1) 平成30年度木材接着講習会

平成30年7月9日～24日の間に、東京、名古屋、松江において開催し(第1表)、受講者総数は90名(東京40名、名古屋34名、松江16名)であった。

2) 平成30年度木材乾燥講習会

平成30年9月25日～10月5日の間に、旭川、東京、大阪、福岡において開催し(第1表)、受講者総数は150名(旭川11名、東京46名、大阪51名、福岡42名)であった。

(6) 顕彰事業

第63回木材加工技術賞を下記の業績に対して授与した。

1) 北海道産カラマツによる高強度集成材の製造技術の開発

北海道立総合研究機構森林研究本部林産試験場 松本和茂 氏

2) 潜熱蓄熱材を内蔵した木質フローリング『エコ熱プラス』の開発

永大産業(株) 井上貴雄 氏、小池浩敬 氏

三菱ケミカルインフラテック(株) 横山昌弘 氏

第17回市川賞を下記の業績に対して授与した。

1) 非破壊型樹木内部診断装置の開発と木製屋外資材への適用

北海道立総合研究機構森林研究本部林業試験場 脇田陽一 氏、小久保亮 氏

広島大学 櫻井直樹 氏

2) 木材の摩擦処理加工による表面の高機能化

東京学芸大学 大谷 忠 氏、秋田県立大学 飯田隆一 氏

三重大学 中井毅尚 氏、秋田県立大学 足立幸司 氏

(7) 創立70周年記念事業

当協会創立70周年を機に以下の事業を行った。

1) 記念図書「最新 木材工業事典〔新版〕」(88項目、pp179)を刊行した。

2) 「木材工業」電子版(第1巻～第73巻所収USB版)を作製した。

3) 以下のような協会ロゴを作成した。



Wood Technological Association of Japan since 1948

公益社団法人

日本木材加工技術協会

4) 記念式典において以下の特別功労者を顕彰した。

京都大学名誉教授 今村祐嗣 氏、 元森林総合研究所 故・海老原徹 氏

京都府立大学名誉教授 梶田 熙 氏、 京都大学名誉教授 川井秀一 氏

名古屋大学名誉教授 木方洋二 氏、 元森林総合研究所 鷺見博史 氏

元森林総合研究所 久田卓興 氏、 (株)ユニウッドコーポレーション 横尾国治 氏

3. その他の事業(相互扶助等事業) :

(1) 海外研究活動特別助成事業

当年度の助成対象者はなかった。

第1表 講習会・講演会等の実施状況

| 事業の主体 | 事業の種類 | 主 題 | 年月日 | 会 場 | 摘 要 | 公益事業の番号 | |
|-------|--------|--|---|-----------------|-------------------------------|---|-------|
| 本部 | 講演会 | 新たなJAS 制度と林産物のJAS規格見直し概要 | 30. 5. 25 | 木材会館 | 第8回社員総会時 | 公1(2) | |
| | 講習会 | 平成30年度木材接着講習会 | 30. 7. 23～24 | 木材会館 | 第54回木材接着士資格検定試験 30. 8. 28 | 公2(5) | |
| | 講習会 | 平成30年度木材乾燥講習会 | 30. 9. 27～28 | 木材会館 | 第27回木材乾燥士資格検定試験 30. 10. 30 | 公2(5) | |
| | シンポジウム | 創立70周年記念シンポジウム「木材産業の新しい役割～環境に優しい人間社会の構築に向けて～」 | 30. 10. 18 | 東京大学農学部 弥生講堂 | 年次大会時特別シンポジウム（一般公開） | 公1(2) | |
| | 講演会 | 第42回木材の実用知識講習会 「充実する国産材資源の利用拡大に向けて～最前線の取り組みから～」 | 31. 2. 14 | 木材会館 | 主催：当協会 後援：全国木材組合連合会 他8団体 | 公1(2) | |
| 支部 | 北海道 | 講演会 | 木材業界とSC（ショッピングセンター）業界の連携戦略を探る | 30. 4. 20 | 旭川グランドホテル | 支部総会時 共催：北海道林産技術普及協会 | 公1(2) |
| | | 講習会 | 平成30年度木材乾燥講習会 | 30. 10. 4～5 | 道総研林産試験場講堂 | | 公2(5) |
| | 中部 | セミナー | 第14回ウッド・グッド・イブニングセミナー「名古屋城築城の歴史」 | 30. 5. 11 | 名古屋大学 | 支部総会時 | 公1(2) |
| | | 講習会 | 平成30年度木材接着講習会 | 30. 7. 9～10 | ウインクあいち | 第54回木材接着士資格検定試験 30. 8. 28 | 公2(5) |
| | | セミナー | 第10回ワンコインセミナー「愛知県の木材利用について」、「JAS認証事業とクリーンウッド法の登録実施機関として」 | 30. 9. 12 | ウインクあいち | 中部地区若手発表会 | 公1(2) |
| | | 見学会 | 林業見学会 | 30. 11. 13 | 愛知県豊田市内 | 主催：当支部 | 公1(2) |
| | | セミナー | 第11回ワンコインセミナー 「高速帯鋸製材システム（NTB）の開発と事業化について」、「木材利用による環境貢献・地域貢献の効果の定量化」 | 31. 2. 6 | 名古屋大学 | 中部地区若手発表会 | 公1(2) |
| | 関西 | 講演会 | 第20回企業若手技術者発表会 | 30. 4. 23 | 京都府立大学 | 支部総会時 | 公1(2) |
| | | 講習会 | 平成30年度木材乾燥講習会 | 30. 9. 27～28 | CIVI研修センター新大阪東 | 第27回木材乾燥士資格検定試験 30. 10. 30 | 公2(5) |
| | | セミナー | 産学官共催セミナー 「国産早生樹センダンの使い道」 | 30. 9. 14 | 大阪港木材倉庫株式会社 | 主催：当支部早生植林材研究会、林野庁近畿中国森林管理局、京都府立大学、京都大学、（一社）平林会 | 公1(2) |

注) 公益事業の番号は、事業活動（4～5ページ）に記載の番号を示す。

第1表 講習会・講演会等の実施状況（続）

| 事業の主体 | 事業の種類 | 主 題 | 年月日 | 会 場 | 摘 要 | 公益事業の番号 | |
|-------|--------------|-------------------------------|---|-----------------|----------------|---|-------|
| | 講演会 | センダン植林勉強会「荒廃農地への早生樹植林」 | 30.10.24 | 兵庫県森林林業技術センター講義 | 主催：当支部早生植林材研究会 | 公1(2) | |
| | 見学会 | 第1回 木材研・公設試見学ツアー | 30.11.15～16 | 秋田県立大子木材高度加工研究所 | 主催：当支部 | 公1(2) | |
| | シンポジウム | 第34回木質の利用シンポジウム「木質建築材料の新しい動き」 | 30.12.18 | キャンパスプラザ京都 | 主催：当支部 | 公1(2) | |
| | 中国 | 講演会 | 平成30年度木材接着講習会 | 30.7.9～10 | ウインクあいち | 第54回木材接着士資格検定試験 30.8.28 | 公2(5) |
| | | 見学会 | LVLを活用した木造建築物の構造見学会 | 30.10.4 | 株式会社河本組 | 主催：当支部 | 公1(2) |
| | | セミナー | CLTセミナー | 30.11.21 | 真庭市中央図書館 | 主催：当支部、銘建工業株式会社 | 公1(2) |
| | 九州 | 講演会 | スギ・ヒノキの材質と木材利用について | 30.4.26 | 福岡リーセントホテル | 支部総会時 | 公1(2) |
| | | 講習会 | 平成30年度木材乾燥講習会 | 30.9.25～26 | アクロス福岡 | 第27回木材乾燥士資格検定試験 30.10.30 | 公2(5) |
| | | 講演会 | 水熱コントロールによる木材の層状圧縮とその応用 | 30.12.20 | 九州大学 | 主催：当支部 | 公1(2) |
| 部会 | 合板 | 講演会 | 1. 森林経営管理制度及び森林環境税（仮称）等について、2. 国産大径材の需要拡大に向けた課題と取組について | 30.6.8 | 木材会館 | 部会大会時 主催：当部会 共催：日本合板工業組合連合会、日本合板検査会 | 公1(3) |
| | | 講習会 | 1. 供給新時代－健全な持続性の確保－（5講演） 2. 需要新時代－合板利用の多様性－（7講演） | 30.11.29～30 | 木材会館 | 主催：当部会 共催：日本合板工業組合連合会 後援：日本合板検査会、日本木工機械工業会、合成樹脂工業協会 | 公1(3) |
| | 木質ボード | シンポジウム | 第27回木質ボード部会シンポジウム「ボードは木質科学のベースマテリアル」（5講演） パネルディスカッション「木質パネルと規格・基準について」 | 30.11.9 | 木材会館 | 主催：当部会 共催：日本繊維板工業会 | 公1(3) |
| | 木材・プラスチック複合材 | 講演会 | 木材・プラスチック複合材部会 第22回定期講演会「WPCの持つ多面性、それぞれのビジョン」（5講演） | 30.11.2 | 文化シャッターBXホール | 主催：当部会 協賛：日本建材・住宅設備産業協会、他4団体 | 公1(3) |

注) 公益事業の番号は、事業活動（4～5ページ）に記載の番号を示す。